

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年7月11日



評価対象年度：平成 19 年度					管理	5-8-7-3
事務事業名 阿武隈川上流県中流域下水道促進協議会参画事業					部等名	企業局
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	その他の下水道事務事業	課等名	上下水道課
	公共下	07-010101006	細々目名		係等名	業務係
政策体系	基本目標	5	安全・安心な環境のまちづくり			
	施策	8	下水道等の整備			
	基本事業名	7	その他			

事業概要 実施内容	阿武隈川上流県中流域下水道促進協議会への負担を行う事業。 (事務局：郡山市下水道総務課) 流域下水道に関する調査研究、資料収集。 流域下水道の促進を図るため、関係機関への請願、陳情。 国、県等との連絡調整。				
根拠法令等	・阿武隈川上流県中流域下水道促進協議会規約	事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他事業 <input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価		

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定(年度 ~ 年度)			
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費	円	15 工事請負費	円
	7 賃金	円	12 役務費	円	18 備品購入費	円
	8 報償費	円	13 委託料	円	19 負担金補助及び交付金	52,000 円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	円	合計	52,000 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象 (誰を、何を)		・ 県中流域下水道促進協議会 ・ 負担金の額	
手段 (事業の具体的な内容、手順等)		活動指標名・式 (アウトプット)	活動の大きさを表す指標
・ 総会、幹事会、打合せ会への出席 ・ 関係市町職員の資質向上のための研修会出席 ・ 維持管理負担金の額の決定 (3年毎)		指標 (1)	名称 打合せ会の開催回数 式
意図 (対象を、どのような状態にしたいのか)		成果指標名・式 (アウトカム)	意図の達成度を表す指標
県や関係市町間との連携を密にしながら、阿武隈川の水質保全並びに県中浄化センターの維持管理経費 (負担金) の適正化を図る。		指標 (1)	名称 打合せ会への参加率 式 出席した打合せ会の回数/開催された打合せ会の回数
事務事業を実施 (意図を実現) することで、施策にどのように貢献していますか 県や関係市町間との連携を図ることによって幅広い議論が交わされ、効率的・効果的な下水道整備を推進することが出来る。			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度 (実績)	年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)	年度 (最終目標)
指標	活動指標 (1)	回				5	5
	活動指標 (2)	千円				52	52
	成果指標 (1)	%				100	100
	成果指標 (2)						
投入量	事業内訳	国・県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円			52	52
	事業費計 (A)	千円			0	0	52
人員費	職員数	人				0.1	0.1
	人件費平均額 (年)	千円				8,373	8,373
	人件費計 (B)	千円			0	0	837
総事業費 (A+B)	千円					889	889

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

・ 事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境 (対象者・法令等・社会情勢) はどう変わりましたか? 県中浄化センターから排出される污泥処理の方法について、現在の溶融炉を使用した処理はかなりのコスト高になっているため、污泥を再利用する会社へ全量搬出する方法が検討されている。
この事業に対して、関係者 (市民・議会・事業対象者・利害関係人等) からどんな意見や要望が寄せられていますか? 特になし

2. 事務事業の評価 (Check)

[目的妥当性評価]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
関係市町との連携を図ることにより、効率的・効果的な施設の管理運営が可能となり、下水道事業の整備が推進される。	下水道事業に関連した事業であるため、市が行うべきである。	本事業は負担金事業であり、対象・意図が限定されているため適正である。
[有効性評価]		
成果の向上余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
負担金事業であるため。ただし、事務局へは常に成果向上策の働きかけを行っていく必要がある。	県中浄化センター維持管理参画事業と一体をなす事業で、県中流域下水道から脱退すれば、市単独での処理場の建設が必要となり、今以上にコスト高になってしまう。	現状では、類似事業はない。
[効率性評価]		[公平性評価]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
県中流域下水道促進協議会の会議を運営するための経費であるため。		会議への出席が主な業務内容であり、適正である。
県や関係市町が負担金を出し合っている事業である。		

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括 (振り返り、反省点)																					
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	県の財政状況によって、関係市町の負担金の額が大きく左右されるため、市としての意見を明確に主張することも必要である。																					
(3) 今後の事業の方向性	(5) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(4) 改革改善案の概要																						
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策																						

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																					
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																						
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)	(4) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																						